

(仮称)昭和女子大学 都営下馬アパート周辺地区

第4回 街づくりを考える会 議事次第

日時：平成24年2月23日(木) 19:00~21:00

会場：世田谷ボランティアセンター2階 会議室

- 19:00 ~ 開会
- 19:05 ~ あいさつ
- ・世田谷区世田谷総合支所街づくり課長 小柴直樹
- 19:10 ~ 前回(第3回)の振り返り
- ・【資料-1】グループワーク「街の将来像」について
- 19:25 ~ 街づくりの方向性について 資料説明
- ・【資料-2】検討の流れ(平成23~25年度)
 - ・【資料-3】街づくりの方向性(たたき台)
 - ・【資料-4】将来の街づくりの方向性(エリア別)
 - ・【資料-5】将来の街づくりの方向性(主な改善策)
- 19:45 ~ 意見交換
- 20:50 ~ 今後のスケジュール 他
- 21:00 閉会

街づくりを考える会第3回 グループワーク「街の将来像」まとめ

A班

1. 安全、安心

法令順守 ずっと住み続ける
安全な街

2. 繋がり

情報伝達 人が集まる
交流、イベント
いろいろな種類の人

3. 活気、おしゃれ

時代に適した 子ども
住んでみたい街 外出が楽しい
いい街、いい顔

4. みどり、個性

愛着・アメニティ こどもひろば
新しい顔としての345号
プロムナード 歴史ある街
下馬図書館付近

5. 調和

住まいと学びと商いが調和した街

6. その他

B班

歩道
安全安心の街づくり

コミュニケーション 多様な主体
単身者が土地になじむ 絆
人のつながり 地域コミュニティ

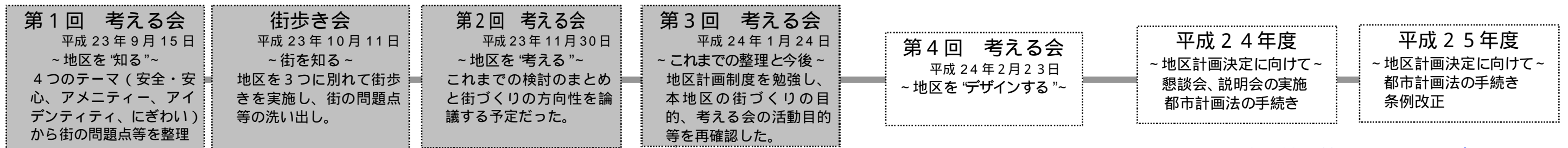
路上にカフェのある街

東西の中心緑軸 こどもひろば
人に自慢できる街 芸術家村
みどり豊かな
道と道の三角州

ひと、ものの共存

ゆったり 穏やかな
サービスが多様にある
機能性を考えた

検討の流れ (平成23年度～25年度)



【街づくりの方向性】(たたき台)

テーマ

いつもの安全・もしもの安心

- 1 住み続けられる住環境
- 2 南北方向の移動、避難
- 3 にぎわいのある商店街
- 4 世田谷公園と連続した緑の骨格づくり
- 5 会話が弾む魅力ある広場空間
- 6 地域と調和した土地利用
- 7 街並み・景観への配慮

将来の街づくりの方向性（エリア別）

商業系エリア（ + + + ）

主要生活道路238号（バス通り）
【快適で楽しくゆったりと
買い物ができる地域の通り】



活気とにぎわいの
ある地域に密着した
商店街として、**建物のデザインや色や高さを揃えた街並み**を誘導する。
買物空間として、**安心して歩ける工夫**をする。

国道246号沿い
【だれもが安心して歩けるにぎわいの通り】



建物の最低高さの確保や地区の顔として**デザイン**を揃えた街並みを誘導する。
目抜き通りとして、**歩行者や自転車の安全性の向上**を図る。
壁面後退によるにぎわい空間を演出する。

三宿通り
【おしゃれで魅力的な商業空間の通り】



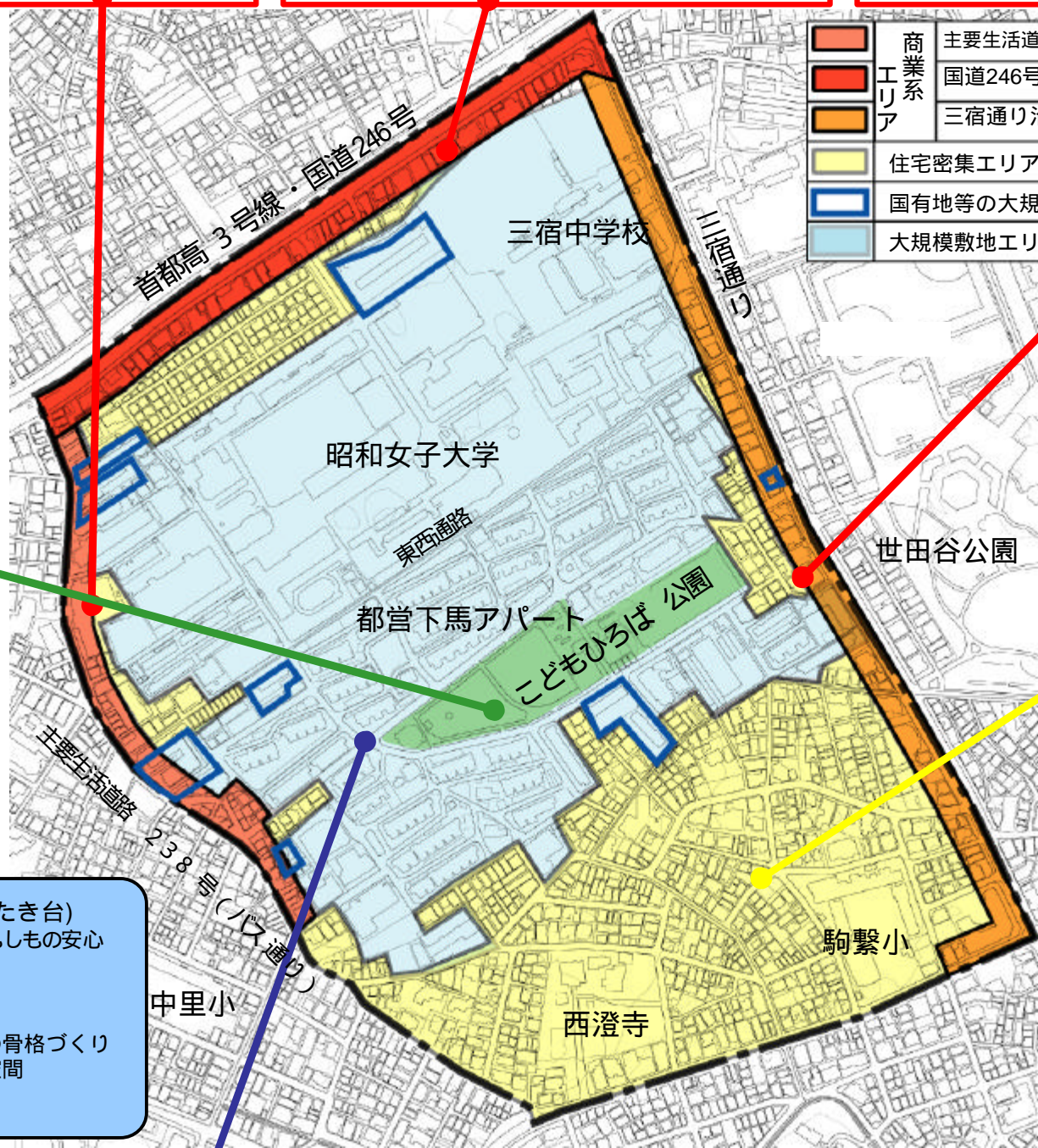
「三宿」のイメージを活かした、おしゃれで魅力的な空間を作る。
建物のデザインや色彩や高さに統一感のある街並みを誘導する。
壁面後退空間には、オープンスペースとして憩いの空間を創出する。

こどもひろば公園
【地域の個性、風格
が感じられる街
（みどりの拠点）】
（ + + ）

街全体がこどもひろば公園を中心に自然性を高め、本地区の街づくりを先導するシンボリックな景観・防災拠点として整備する。
地区の個性である高木を保全、育成する。



【街づくりの方向性】（たたき台）
テーマ いつもの安全 もしもの安心
住み続けられる住環境
南北方向の移動、避難
にぎわいのある商店街
世田谷公園と連続した緑の骨格づくり
会話が弾む魅力ある広場空間
地域と調和した土地利用
街並み・景観への配慮



住宅密集エリア
【みどり豊かで明るい良好な住環境の街】
（ + + ）

良好な生活環境が感じられる住宅地となるよう**建物の高さや隣棟間隔**等を誘導する。



地域の個性や季節感のあるみどり豊かな街づくりを推進する。
生垣や透視可能な垣・柵の整備、敷地内緑化の推進を図る。
防災性の向上や広域避難場所に至る安全な避難ルートの整備を促進する。



大規模敷地エリア（ + + + + + ）

昭和女子大・三宿中
【安全で潤いのある開放的な空間】




広域避難場所エリアを考慮し、**地区内外からアクセスしやすい避難路（避難口）**を確保する。
コンクリートブロック塀などの連続した閉鎖的な空間は避け、**解放的な沿道空間**を誘導する。
学校敷地内の**みどりの保全・緑化**を推進する。
建物の**高さ制限、壁面後退**等により周辺地域と調和した街並み空間を誘導する。

大規模敷地（民間敷地、国有地、都用地等）
【大規模な敷地と周辺の住宅地と調和した街】

大規模敷地には、周囲に開かれた**ゆとりある空間**（オープンスペースや緑地）を誘導する。
壁面線の後退により、避難路にもなる道路空間を確保する。

敷地内緑化、屋上・壁面緑化を推進して、潤いある街並みを形成する。
周辺市街地と調和した**建物の高さ**に誘導する。






【避難路・避難口の改善】
()

- 昭和女子大・三宿中-
- ・広域避難場所エリアを考慮し、地区内外からアクセスしやすい避難路（避難口）を確保する。
- ・昭和女子大の南北避難路の確保
- ・昭和女子大の門・通路の開放（通学ルート分散化・非常時の避難路）



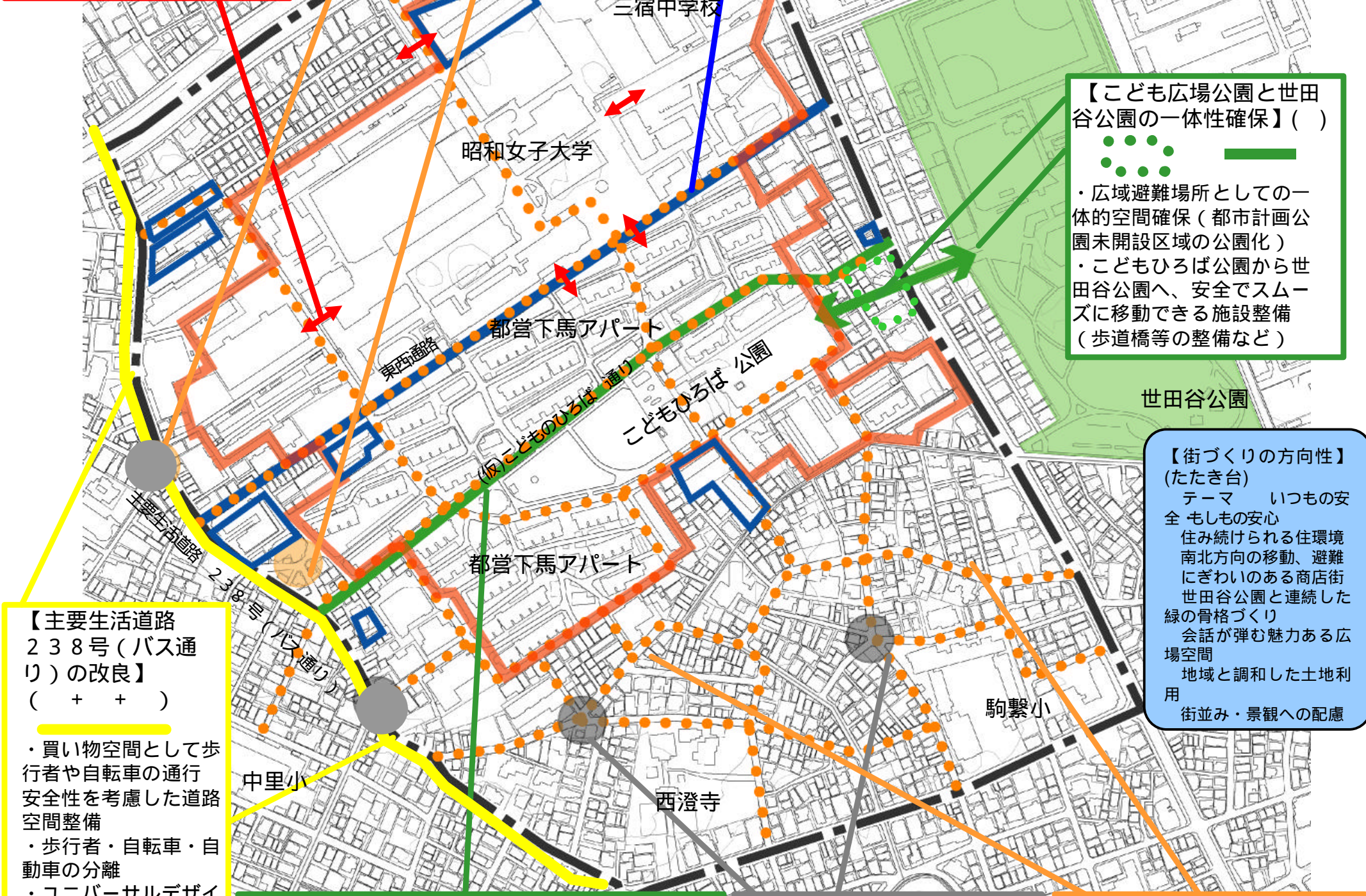
【交差点空間の魅力向上】 (+)

- ・交差点空間（三角道路・ゼブラゾーン）を魅力的な広場的空間として整備
- ・道路と民地との一体的な空間利用



【東西通路の改善】 ()

- ・歩行者・自転車・自動車の分離
- ・ユニバーサルデザイン化
- ・通過交通の排除対策（自動車の速度を低減させる工夫）
- ・昭和女子大学の塀の改善（夜間照明計画、緑化、ギャラリー化ほか）



【主要生活道路 238号（バス通り）の改良】
(+ +)

- ・買い物空間として歩行者や自転車の通行安全性を考慮した道路空間整備
- ・歩行者・自転車・自動車の分離
- ・ユニバーサルデザイン化





【(仮)こどものひろば通りの整備】
-みどりの骨格軸の形成- (+)

- ・大規模施設用地の壁面後退により、安全で快適な、みどり豊かな歩行者優先道路（コミュニティ道路）を整備
- ・歩行者・自転車・自動車の分離
- ・ユニバーサルデザイン化
- ・通過交通の排除対策（自動車の速度を低減させる工夫）



【見通しの悪い交差点の改良】
(+)

- ・歩行者・自転車の通行の安全性を向上
- （隅切りや壁面後退による見通しの確保、減速するための工夫等）



【生活道路の整備】
-避難路のネットワーク形成- (+)

- ・幅員6m未満の道路（避難路）は、建物の壁面後退により拡幅し、歩行者・自転車の安全性や快適性を確保
- ・照明景観計画などにも配慮し、夜間でも安心して通行できる生活道路として整備

【街づくりの方向性】
(たたき台)

テーマ いつもの安全 もしもの安心
住み続けられる住環境
南北方向の移動、避難にぎわいのある商店街
世田谷公園と連続した緑の骨格づくり
会話が弾む魅力ある広場空間
地域と調和した土地利用
街並み・景観への配慮

【こども広場公園と世田谷公園の一体性確保】 ()

- ・広域避難場所としての一体的空間確保（都市計画公園未開設区域の公園化）
- ・こどもひろば公園から世田谷公園へ、安全でスムーズに移動できる施設整備（歩道橋等の整備など）

広域避難場所エリア
必要とされる主要な避難路